



かわいい  
かわいい  
かわいい  
かわいい  
かわいい

かわいい  
かわいい  
かわいい  
かわいい

かわいい

かわいい



ニニがおへ  
ブルースカイ王国の  
大使館ですね。









おは  
おはよ  
おはよ  
おはよ











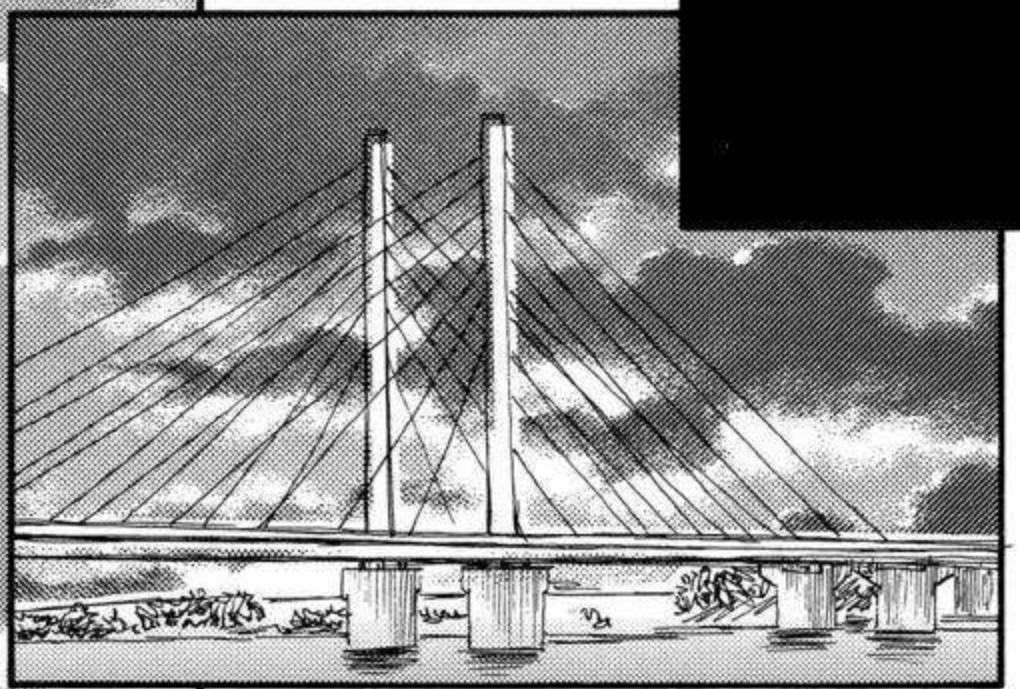












えーとも、海野です。

とゆーわけでハピプリ本あります(=^ω^)/

今回ちよつと時間がなくっていつもより薄くなっちゃってすいません。

いやちよつとこの夏前にかけて、単行本だの新連載だのSF大会だのなんだか色々重なっちゃいました。

薄いっこのにこの欲張りな内容w、いやだってゆうゆう散歩ってタイトに思い付いたもんで、

このタイトにだったらこういう内容にならざるを得ないじゃないですか。

とーでもいいけどゆうゆう散歩の口づがダサくてどうやってもかっこいい表紙においませんでしたw

というかこのネームを切った後にハピプリ本編が恋愛編(?)に入っちゃうんだもんなあ。

つかゆうゆう本にしようと思ってたのにゆうゆう本人が色恋沙汰の蚊帳の外だし。

多少台詞いじってフォローしたつもりですが、まあこんな感じでいかがでしょうか。

それはそうと、思うんですがハピプリって色々もったいないありますねえ。

世界中にプリキコアがいると一般にプリキコアが認知されるとか恋愛ネタを入れるとか、

今までにおいことを色々やろうとしてるのにイマイチそれを活かせてないというか。

キャラ的にもめぐみじゃなくてひめが主人公だった方がしっくり来ますし。

「主人公は普通の女子中学生」ってことなんでしょうが、めぐみが微妙に本筋に関わってないんですね。

ハトブリの時もそんな感じだったんで、長峯監督のクセなんかもしれませんが。

あとゆうゆうが空気化しそうなところもサンシャインの二の舞にないそうで(((；ﾟДﾟ)))

それとハトの時に比べて作画1ハース削られる？そもそもキャラデザが作画に参加してないですし。

でもといあえず夏を境にそろそろ話が動き出しそうな感じなので見守っていこうと思ってます。

そうそう、夏といえば(華麗な話題の転換!)、この夏前にかけて色々ありました。

個人的に一番のトピックスは星雲賞アート部門ノミネート!Σ(ಠ\_ಠ)°

まあノミネートだけで取れませんでしたが

いやでも星雲賞ノミネートなんてSF者冥利に尽きる光栄なことですよ。

あとそれから単行本が二ヶ月連続で二冊出ました~。

七月に太田出版から『モウイイカイ?』が。

八月に久保書店から『組曲・子供の情景』が。

この二冊を買って帯についてる応募券二枚を送っていただけすると

直筆色紙プレゼントってキャンペーンもやってますんで夜露死苦です！

それから新連載『はごろも姫』も始まりました。

掲載誌はなんと時代劇漫画専門誌の「つみック乱」！

初の時代劇で色々戸惑ってますが、良かつたら読んでやって下さい~。

とゆーわけで海野螢クンでした(=^ω^)/



大森ゆうこのゆうゆう散歩

2014年8月17日発行

著者：海野螢

unno-h@nifty.ne.jp

<http://homepage2.nifty.com/unnoya/>

発行：黒鹿亭

印刷：パワープリント



大森ゆうこの  
ゆうゆう散歩



